

島田市食生活推進協議会がモンゴル料理に挑戦！

2020年9月24日（木）「島田市保健福祉センターはなみずき」の2階栄養指導室で食生活推進協議会の役員14人がモンゴルの家庭料理に挑戦しました。メニューは「トムスニ ホチマル（ひき肉とじゃがいもの重ね焼き）」「バンタン（小麦粉で作るモンゴル風おかゆ）」「ホーショール（揚げ餃子）」の3品です。モンゴルでは子供から大人まで人気のある定番メニューで、島田市オリンピックパラリンピック推進室のモンゴル出身である植原真理子専門員が料理指導をしました。

島田市は東京オリンピックモンゴルボクシングチームのホストタウンになっており、健康維持・増進のために毎日欠かすことができない「食」をとおして健康づくりを広める食推協と協力し、互いの食文化を理解し、親睦を深め、国際交流の一助となればと催しました。

報告

調理したメニューは、食生活推進協議会がレシピの調整などを行い、広報しまだの「彩り一品」のコーナーに掲載して市民にも紹介していきますので、是非職員のみなさんも挑戦してみてください。

